

県内小・中学校における「オンライン協働学習」報告会について

－2021～2026 の海外交流活動から－

富山（富山大学・富山県・富山市）

I C T ・ D S 教育推進事業

1 背景・目的

富山大学では、令和 3（2021）年度から、富山県・富山市と連携し、小・中学校における ICT・DS 教育支援事業に取り組んでいる。小・中学校の発達段階に応じて情報活用能力を高めていくことが、将来 DS に取り組む上での基盤となることを踏まえたものである。

また、同時期より、県内のユネスコスクール加盟校等を中心に、海外の学校とのオンラインによる協働学習が進められており、本事業においても取組を実施してきた。

本オンライン協働学習のねらいは、次のとおりである。

- ・ ICT を活用したグローバルな交流活動の推進
- ・ 持続可能な社会の実現に向けて、自ら何ができるかを SDGs の観点から考え、学びを深めること
- ・ 参加する児童生徒の情報活用能力の向上（データの収集、整理、発表等）

本年度は活動 6 年目にあたり、報告会を開催し、これまでの取組を振り返るとともに、今後の持続的な発展につなげることを目的とする。

2 交流の実際

(1)実施校(計 8 校)

富山市（相手国：マレーシア）5 校

小学校 3 校

富山市立堀川小学校、富山市立中央小学校、富山市立寒江小学校

中学校 2 校

富山市立八尾中学校、富山市立城山中学校

南砺市（相手国：タイ・ハワイ）2 校

義務教育学校 2 校、

南砺市立南砺つばき学舎、南砺市立五箇山学舎

滑川市（相手国：マレーシア）1 校

小学校 1 校

滑川市立田中小学校

(2)活動内容

各学校において、次のねらいのもとオンライン協働学習を実施し、学びを深めている。

- ・ マレーシアやタイ、アメリカ合衆国（ハワイ州）の文化や学校の特色を理解し、異文化を尊重しながら共生する資質・能力の育成
- ・ 交流に向けた資料作成および活用を通じた情報活用能力の育成
- ・ 少人数による双方向のオンライン交流を通じた英語力および表現力の向上

3 「オンライン協働学習」報告会の概要

(1)日時

令和8年11月24日（火）10時30分～11時45分

(2)会場

富山大学黒田講堂会議室

※ 対面及びオンラインにて実施

※ リハーサル（日時11月19日（木）9時（日本時間）予定）

(3)参加者（未定）

○大学関係（約10名）

・学校教育推進事業担当

（成瀬学長特命補佐、林学長特命補佐、長谷川部会長、吉田教授、水戸教授、古木客員教授、西島客員教授、コーディネーター2名）

○小中学校関係（約8名）

・実施校から各1名（管理職を基本とするが、担当教諭等も可）

○教育委員会関係等

・県教育委員会及び実施校のある各市教育委員会関係者（指導主事等）

・本取組に関心のある方

(4)主催

富山大学

(5)内容（予定）（全体進行 古木）

・開会挨拶（5分）

・本事業の概要説明（10分）

成瀬喜則学長特命補佐

・交流活動参観（14分）

実際に行われている児童生徒の交流の様子をスクリーンで参観

・南砺市南砺つばき学舎－ハワイ Boys & Girls club of Hawaii Lihue Clubhouse
（ライブ配信）約7分

・富山市立八尾中学校－マレーシア RAWANG
（VTR 配信）約7分

・協議（40分）

各校の交流活動の現状や今後の展開、児童生徒に身に付けたい資質・能力等について
意見交換

※大学関係者も参加

・閉会挨拶（3分）

長谷川春生学校教育推進部会長

(6)その他

・参加申込みは、下記 URL または右の二次元コードから
申込フォームにアクセスし、ご登録ください。

申込み締切り：11月17日（火）

<https://forms.cloud.microsoft/r/WFhZd1E4JW>

・メディアプレスリリース 11月10日（火）



問い合わせ先 総務部情報推進課 DS・DX 推進事務室
dsjim@adm.u-toyama.sc.jp